

講義名	リテーリング・ケーススタディ			授業形態	
担当教員	新 雅史	開講期・曜日・時限	後期 木曜日 3時限		
		単位数	2	履修開始年次	3年生

#### 主題と概要

本講義は、小売業の事例研究（ケーススタディ）を通じて、商業学に関する考え方を学び、その知識を応用して、実際の小売経営に役立つ力の習得をめざします。まず、小売経営に関する基本的な概念を説明したうえで、とりわけ小売業の集積体としての商店街に着目して、商店街はどのような歴史をもつか、また商店街がどのように運営されているか、その空間の具体的な課題（や可能性）が何かについて、沖縄および神戸を対象にして事例研究を行います。講義の後半では、小売業を運営する際に必要となるライジングおよび立地などについて事例研究をおこないつつ、小売業の自業種・自業態の現代的展開について分析していきます。

#### 到達目標

- (1) 背景と環境の異なる複数の小売業の事例の比較検討から、小売業の主要な戦略手法について学修できる。
- (2) 小売業態の現代的な展開を事例に即して学修できる。
- (3) 専攻力をもち小売業がいかなる専門的人材を有しているかを理解することで、小売業で働くうえでのスキルと能力を習得できる。
- (4) 地域社会のなかで小売業が果たす役割をケースに即して学ぶことで、小売業に従事する者として身につけるべき社会的責任と倫理観を習得できる。

#### 提出課題

レスポンス（もしくはキャンバスクロス）上の課題と期末試験（もしくは期末レポート）

#### 課題（レポートや小テスト等）に対するフィードバックの方法

レスポンス（もしくはキャンバスクロス）の課題については、講義中に総括、講評をおこないます。

#### 評価の基準

毎回の講義におけるレスポンス（もしくはキャンバスクロス）上での課題提出を50%、期末試験（もしくは期末レポート）を50%にて、学習の到達度を評価します。

#### 履修にあたっての注意・助言他

神戸（あるいは沖縄）の商店街に関する事例について事前に調べておくこと。神戸に関して言えば、大学の図書館もしくは神戸市立中央図書館に行って、地域商店街に関する書籍や資料をあらかじめ調べておくとういでしょう。

#### 教科書

.使用しない。					
---------	--	--	--	--	--

#### 参考図書


#### その他

講義連絡を通じて資料を配布します。参考文献は各自において適宜指示します。

#### 授業計画

1. ガイダンス
2. 沖縄の商店街はどのように歴史的に形成されたか：マテグーとは何か
3. 沖縄の商店街にはどのような小売業態が集積しているか：マテグーの商い
4. 沖縄における新規事業の展開
5. 小売業における立地の考え方
6. 移動販売の過去・現在・未来
7. 神戸の地域産業と地域商業
8. 小売業における価格の考え方
9. マルシェのつくりかた
10. 鮮魚業のゆえ
11. アメリカと日本におけるクラフトビールの展開
12. リユース業の可能性を探る
13. 日本の工業品を再ブランド化する
14. 応答消費とはなにか
15. インターネットを用いた輸入販売ビジネスとは何か

#### 授業形態（アクティブ・ラーニング）

ア：PBL（課題解決型学習）	イ：反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態）
ウ：ディスカッション、ディベート	エ：グループワーク
オ：プレゼンテーション	カ：実習、フィールドワーク
キ：その他（A-L型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合）	

#### 準備学修（予習・復習等）の具体的な内容及びそれに必要な時間

- ・ 各回のテーマに沿った資料の収集および講義資料の確認：各2時間×14回=28時間
  - ・ 各回の講義内容の復習：各2時間×15回=30時間
  - ・ 期末試験（レポート）の準備：2時間
- 合計 60時間

#### 卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連

流通業界をとりまく経営環境の変化を主体的に読み取ることができ、かつ、その変化にあわせてマーケティング活動やブランド戦略を柔軟に立案することができる。社会システムの変容にあわせて流通の小売企業がどのように流通機能を担ってきたかを理解するとともに、今後の流通の姿に対する心構えと対応力を習得することができる。小売業の社会的役割およびそこで就業することの意義を理解することができ、その理解を通じて、小売業でリーダーシップをもって働くことができる熟慮と倫理観を涵養する。

#### 双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述

レポートの講評などにおいてレスポンスやキャンバスクロスなどの機能を用います。

#### 実務経験の有無及び活用

「実務経験あり」。商店街やまちづくりに関わる内容を中心に、近年の実践例を紹介する。

#### 備考

--